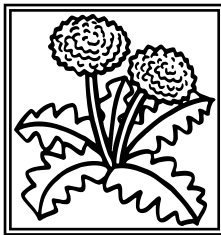


海老名市ことばの教室のしおり



「ことばの教室とは」

- ことばやきこえについて、学校生活で困っている状況がある子が対象になります。自己表現やコミュニケーション能力を育てられるよう、一人ひとりの成長に合わせ、早期から適切な指導・支援を行います。
- 通常の学級に在籍する全てのこどもたちが利用できます。在籍している学校から専門的な指導を受けるために「ことばの教室」へ通う制度です。



通級教室への相談の内容には、どのようなものがありますか？

「ことばの教室」では

- 発音に誤りがある、たとえば「サカナ」が「タカナ」に、「カラス」が「タラス」になってしまう。

(構音障がい)

- 言葉の数が少なかったり、ことばがつかずなかったりすることがある。

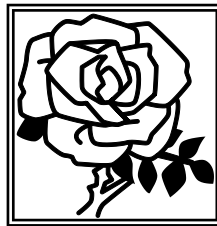
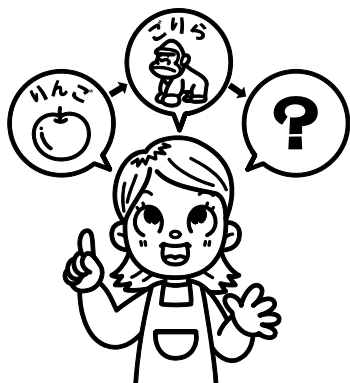
(言語発達遅滞)

- 話すときにつっかえたり、同じことばをくりかえしたりすることがある。

(吃音)

- 名前を呼ばれても、気が付かないことや、聞き誤りや聞き返しが多く、不自然に大きな声を出すことがある。

(難聴)



どのような指導が受けられるのですか？

- 決められた日時に通級指導教室へ通級して指導を受けます。

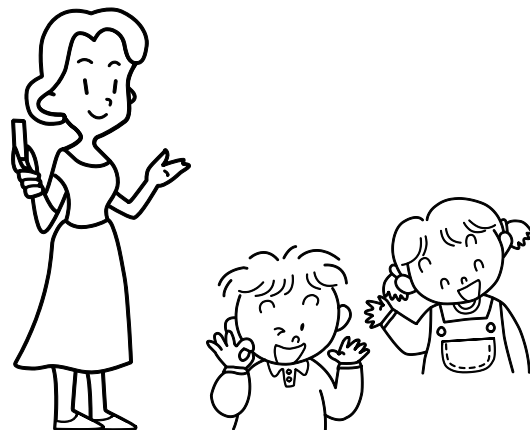
その場合、保護者の付き添いが必要となります。(交通費は補助)

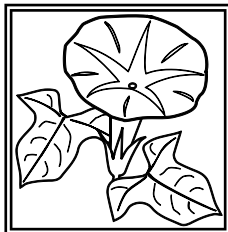
- 一対一の個別指導が基本となっています。

- 1人ひとりのこどもの状態に応じて指導計画を立てて、指導を進めていきます。

- 在籍級の担任との連携を大切にしていきます。

- 相談面接や保護者との懇談会を通して、こどものよりよい成長を共に考えていきます。





通級教室で指導や相談を受けたいときは、どのようにすればいいですか？

基本的な流れは下図のようになっています。

お子さんのことで心配になったら、在籍校の担任の先生や教育支援コーディネーターの先生にご連絡ください。



在籍校の担任の先生・教育支援コーディネーターの先生・学校訪問相談員などと、「通級教室」の利用について相談をしてください。



在籍校から教育委員会に連絡

相談（教育委員会）・通級教室見学



在籍校

- ① 通級申請書（保護者が記載、在籍校に提出）
- ② 通級申請資料（学級担任が記載）



教育委員会



入級面接依頼

通級教室担当教諭



入級面接

通級教室担当教諭より連絡があります。

- ③ 入級面接報告書



教育委員会



協議・通級承認

保護者へ ④ 通級承諾書
在籍校へ ⑤ 通級許可書
設置校へ ⑥ 通級通知書



通級指導開始

お問い合わせは

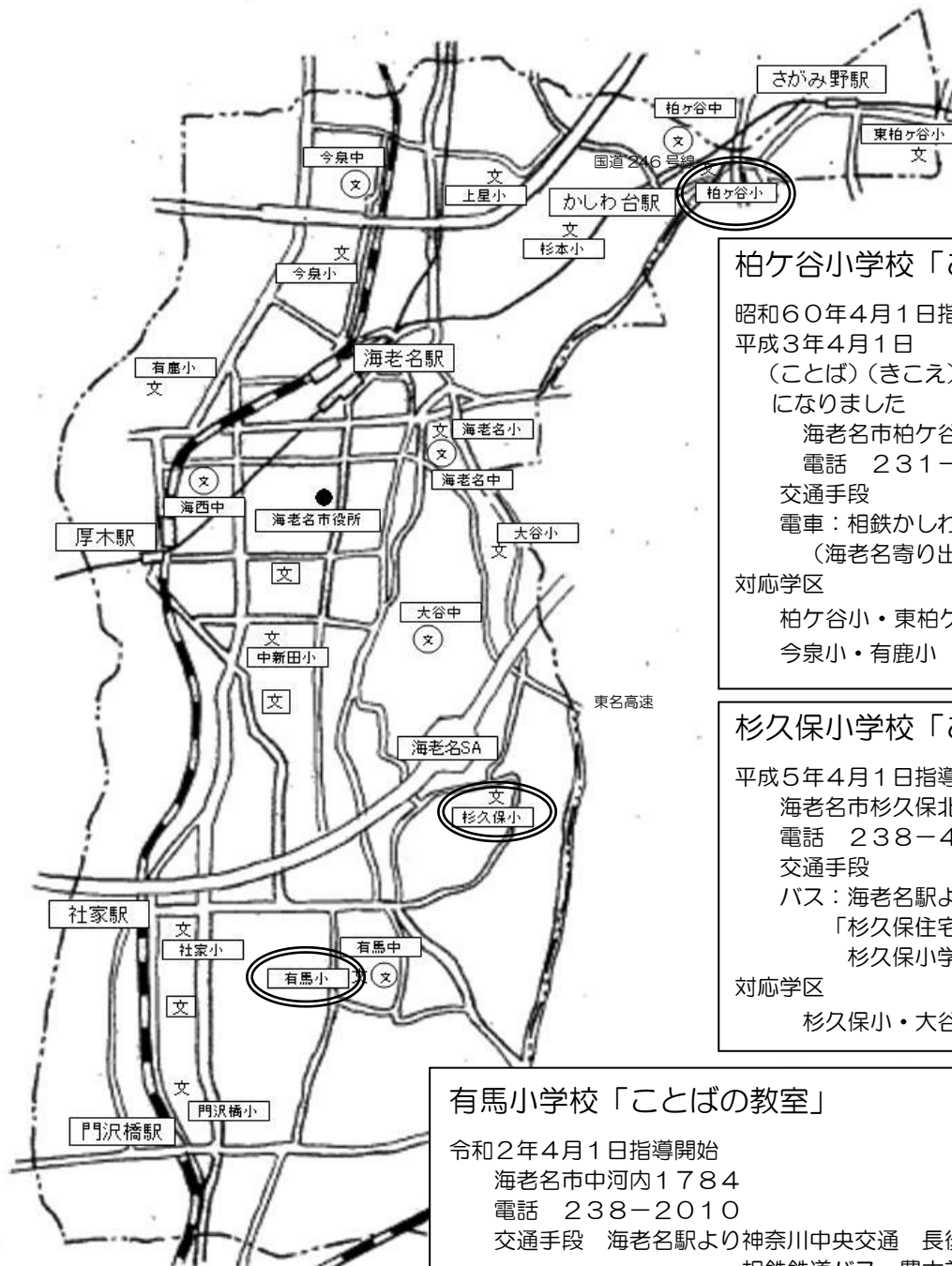
海老名市教育委員会
教育支援課 支援係
教育支援センター

電話046(234)8764

担当 豊山 まで

市内設置校案内図

海老名市の「ことばの教室」は、柏ヶ谷小学校（昭和60年4月1日開設）と杉久保小学校（平成5年4月1日開設）、有馬小学校（令和2年4月1日開設）の3校に設置しています。



柏ヶ谷小学校「ことばの教室」

昭和60年4月1日指導開始
平成3年4月1日
（ことば）（きこえ）に分けて指導を行うようになりました
海老名市柏ヶ谷2丁目6-1
電話 231-1630
交通手段
電車：相鉄かしわ台駅下車
（海老名寄り出口）徒歩3分
対応学区
柏ヶ谷小・東柏ヶ谷小・杉本小・上星小・
今泉小・有鹿小

杉久保小学校「ことばの教室」

平成5年4月1日指導開始
海老名市杉久保北4-4-1
電話 238-4508
交通手段
バス：海老名駅より相鉄鉄道②バス停
「杉久保住宅行き」
杉久保小学校前下車徒歩2分
対応学区
杉久保小・大谷小・海老名小

有馬小学校「ことばの教室」

令和2年4月1日指導開始
海老名市中河内1784
電話 238-2010
交通手段 海老名駅より神奈川中央交通 長後行きバス「杉久保」下車10分
相鉄鉄道バス 農大前行きバス「杉久保」下車12分
対応学区
有馬小・門沢橋小・社家小・中新田小